

2008 年度

科目名		対象学科・学年 教福1回生	担当者
ソルフェージュ			小山 雄司
授業のテーマ			
音楽の基礎 I			
授業の概要と目標			
ソルフェージュとは、音名を用いて正しい聴音・音程・拍子をとれるように訓練する方法を言う。全ての音楽の基礎になるものである。本授業の前期はコールユーブンゲン（テキスト）1 度音程から 7 度音程までを正しい音程とリズムが取れて歌えるように勉強する。併せて楽典（理論）も学ぶ。後期は調号の付いた各長調・短調の音階構成・関係調・読譜等の勉強をする。（本授業は移動ド法でも歌唱する）楽典の理解に努めてもらいたい。歌唱に関しては必ず予習してくる事が肝要である。			
評価方法			
コールユーブンゲンの歌唱テストと筆記テストで評価する。出席も考慮する。			
テキスト		著者	出版社
全訳・コールユーブンゲン		フランツ・ヴェルナー 信時潔 訳	大阪開成館発行
参考書		著者	出版社
最新 学生の音楽通論		供田武嘉津	音楽の友 社
授業スケジュール・内容			
1. ソルフェージュについて 2. 1・2度音程の歌唱 3. 2度音程の歌唱 4. 3度音程の歌唱 5. 3度音程の歌唱 6. 4度音程の歌唱 7. 4・5度音程の歌唱 8. 5度音程の歌唱 9. 6度音程の歌唱 10. 6・7度音程の歌唱 11. 和音の構成と判定 12. 7・8度音程の歌唱 13. 前期総復習 14. 歌唱テスト 15. 筆記テスト 16. G－dur の歌唱 17. D－dur の歌唱 18. A－dur の歌唱 19. F－dur の歌唱 20. B－dur の歌唱 21. E s－dur の歌唱 22. A s－dur の歌唱 23. 転調 24. a－mo l l の歌唱 25. d－mo l l の歌唱 26. c－mo l l の歌唱 27. e－mo l l の歌唱 28. 後期総復習 29. 歌唱テスト 30. 筆記テスト テキスト（コールユーブンゲン）の説明と授業の進め方について。 拍子記号と音符の関係について。音程について。ドイツ音名について。 拍子記号とアクセントの位置・ドイツ音名・2度音程について。 切分音について。（小節と縦線をまたいだシンコペーション） 2度音程の復習と3度音程について。2分の2・4拍子について。 3度音程の復習。小さい音符練習、聴音の練習はじめ。 4度音程について。8分の3・6拍子について。 4度音程の復習と5度音程について。リズム聴音の練習。 5度音程の復習と6度音程について。へ音記号の読譜練習。 6度音程の復習と7度音程について。コード・ネーム（基本形） 長・短・増・減・属七の和音とコードネームとの関連について。 7・8度音程について。へ音記号とコード・ネームについて。 1度～8度音程・シンコペーションについての復習。 コールユーブンゲンより（課題曲 5 曲提示） ト長調の音階の構成と主要三和音・コードネーム（転回型） 二長調の音階の構成と主要三和音について。 イ長調の音階の構成と主要三和音について。 へ長調の音階の構成と主要三和音について。 変ロ長調の音階の構成と主要三和音について。 変ホ長調の音階の構成と主要三和音について。 変イ長調の音階の構成と主要三和音について。 関係調について。 イ短調の音階の構成と主要三和音について。 二短調の音階の構成と主要三和音について。 ハ短調の音階の構成と主要三和音について。 ホ短調の音階の構成と主要三和音について。 コード・ネーム・関係調・調の判定・その他。 コールユーブンゲンより（課題曲 5 曲提示） ** 随時、参考書〔楽典〕の勉強も組み入れる。			